



ロータリー：  
変化をもたらす

2017-2018 年度

# 地区補助金事業報告

プロジェクト名：広島大学病院小児科病棟へ「オリジナル車いす」2台を寄贈し、難病の子供たちとデイキャンプを実施する

## プロジェクトの概要について

広島北RCでは、社会奉仕事業の一環として、2005年から5年間に亘り、広島大学病院の小児科病棟への支援の一環として、がんの子どもを守る会広島支部との連携のもと、難病（小児がん）と闘う子供たちの心のケアを目的とした二泊三日の「サニーピアキャンプ」や「クリスマス会」などを実施してまいりました。また近年ではこの「サニーピアキャンプ」を今のニーズに合わせて再開することを検討し、日帰りでの「サニーピアデイキャンプ」という形で実施しました。

本年度の社会奉仕事業についても、この「サニーピアデイキャンプ」を継続して行うことを前提として、広島大学病院に対し今一番お役に立てることは何かを聞き取りを行うなど、調査したところ、小児科病棟で使用している「車いす」8台のうち大半が使用年数12年を超え非常に老朽化しており、患者さんの使用に支障をきたしており、購入の予算申請をしても措置が講じられず多くの要望が先送りされていることを知りました。

そこで実際の状況を確認したところ、主に小児がんの子供たちの入院患者に対して、サイズや装備の充実、乗り心地よくするなど、安全にかつ安心して快適に外出等の移動に使用してもらう、またキャラクターを使うことで「乗りたい」と思ってもらえる「オリジナルの車いす」を一番必要としているという話があり、この「車いす」を寄贈することを実施することとしました。

## 実施報告

2017年9月13日、広島大学病院小児科病棟に車いす2台の引渡し式を行った。この模様は10月6日の広島テレビのニュース番組内で放映されました。また、2017年9月23日には広島県立中央森林公園において、「サニーピアデイキャンプ」を実施した。キャンプにおいて、車いすの贈呈式を行い、参加者に対してお披露目の機会とした。

当キャンプは、難病と闘う子どもたちとご家族に対する心のケアを最大の目的とし、楽しい時間を過ごすと同時に、当事者同士の仲間作り、医療関係者との交流の場を提供すること、合わせてロータリークラブについて知ってもらうことなども含めて開催した。

開会式、贈呈式の後に、バーベキューやレクリエー

ションなど楽しい企画を通じてその目的を達成することができた。

